

玄海町
第十次高齢者福祉計画及び
第九期介護保険事業計画

～ 一人ひとりが健康で安心して暮らせるまち・玄海 ～

令和6年3月
玄海町

ごあいさつ

日本の総人口は、2008年にピークを迎え、以降は減少傾向のまま増加に転じる見込みがなく、最も多い人口層であるいわゆる「団塊世代」は、2025年に75歳以上の後期高齢者となります。

玄海町の総人口は、2000年以降減少傾向で推移しており、2025年以降もその傾向は変わらない予測となっています。

このような状況の中、要介護認定率、認知症、高齢独居世帯はますます増加することが予想され、それに加え、介護事業所で働く職員の不足も大きな問題となっています。

このたび策定しました『玄海町第十次高齢者福祉計画及び第九期介護保険事業計画』では、「一人ひとりが健康で安心して暮らせるまち・玄海」を基本理念として、前計画の基本理念の考えを継承しつつ、取り組むべき問題を明確化いたしました。

また、基本理念の実現に向け、4つの基本目標「介護予防と重度化防止の推進」、「生活支援の充実」、「安心できる地域の仕組みづくり」、「介護保険サービスの充実」を設定し、各目標を達成するため、基本施策を推進してまいります。

なお、本計画の推進にあたっては、町民一人ひとりが、超高齢社会の課題を広く共有し、地域福祉の担い手として、高齢者を地域全体で見守り支え合うことができる地域を構築することが大切であることから、引き続き町民の皆様の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり御尽力いただきました玄海町高齢者対策事業運営協議会の皆様並びに貴重な御意見をいただきました町民の皆様、関係者の皆様に改めて心より感謝申し上げます。

令和6年3月

玄海町長

脇山伸太郎

